



※ 陸域で6000ftの高度維持から
6000ft~4000ftに降下する運用となる。

約10000~9000ft(3.0~2.7km)

約9000~7000ft(2.7~2.1km)

約7000~5000ft(2.1~1.5km)

約5000~4000ft(1.5~1.2km)

標準到着経路

本運用については、到着便の混雑等の管制上必要な場合に限ることとする。
また、高度については、一般的な通過高度であり、機材や交通状況等に応じて変化する場合がある。